契約結果及び契約の内容
（プロポーザル方式）

業務の名称	令和７年度中国地方整備局管内西部橋梁外診断業務
業務概要	本業務は、橋の健全性の診断の区分の決定を行うために最も重要な情報として、橋の状態を把握し、橋の性能の推定等の技術的な評価を行い、必要な橋の性能確保の観点から、橋の上部構造、下部構造、上下部接続部の部材群の集合の力学的な機能を担う部材群(システム)が果たす役割を踏まえ、次回定期点検までの措置の必要性等を検討し記録を行うものとし、橋梁管理カルテの作成・更新を行うものとする。また、橋梁保全に携わる技術者に対し点検技術の習得に関する支援を行い、自治体管理橋梁で「緊急的な措置」が必要なものについて助言等の支援を行う業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局中国道路メンテナンスセンター長　鈴木　晃 広島県広島市安芸区船越南２－８－１
契約年月日	令和7年6月11日
契約業者名	（一財）橋梁調査会
契約業者の住所	東京都文京区音羽２－１０－２
契約金額	283,250,000 （税込）
予定価格	283,789,000 （税込）
契約した理由	別紙「契約理由書」のとおり
業務場所	広島県広島市安芸区
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和7年6月12日
履行期間（至）	令和8年9月30日
備考	入札情報サービス（PPI） https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx」にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

《様式⑭》

契約理由書
(プロポーザル方式)

契約業者名：　（一財）橋梁調査会

業務の名称：　令和７年度中国地方整備局管内西部橋梁外診断業務

契約理由：

本業務は、橋の健全性の診断の区分の決定を行うために最も重要な情報として、橋の状態を把握し、橋の性能の推定等の技術的な評価を行い、必要な橋の性能確保の観点から、橋の上部構造、下部構造、上下部接続部等の部材群の集合(以下、構成要素という)の力学的な機能を担う部材群(システム)が果たす役割を踏まえ、次回定期点検までの措置の必要性等の検討し記録を行うもの(以下、「点検・診断」という。)とし、橋梁管理カルテの作成･更新を行うものとする。また、橋梁保全に携わる技術者に対し点検技術の習得に関する支援を行い、自治体管理橋梁で「緊急的な措置」が必要なものについて助言等の支援を行う業務である。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第２９条の３第４項、予算決算及び会計令第１０２条の４第３号により、契約を行うものである。